

2026 年 10 月 7 日

株式会社高島屋

東神開発株式会社

この地球を次の世代・未来へつなぐサステナブル活動「TSUNAGU ACTION」 「Depart de Loop」「フードドライブ活動」「廃食用油」 2026 年度上期 回収結果について

高島屋グループでは、経営理念「いつも、人から。」のもと、SDGs がめざす「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向けて、独自の価値提供を通じた ESG 経営を推進しています。

その中で、当社グループの事業活動を通じたサステナブル活動「TSUNAGU ACTION（ツナグアクション）」の一環として、販売から回収、再生までを行う循環型社会の実現をめざしたプロジェクト「Depart de Loop（デパート デ ループ）」を進めており、不要になったアイテムの回収を行っています。

また、当社は、環境負荷の低減をはじめ、さまざまな社会課題の解決に取り組んでいます。当社で発生する食品ロスの削減を進めるとともに、家庭で消費しきれない未使用食品を集め、フードバンク団体や地域の福祉施設などへ寄付する「フードドライブ活動」を実施しています。この活動を通じて、家庭における食品ロスの削減と、食料を必要とする方々への支援につなげています。

さらに、資源循環と脱炭素社会の実現に向け、2024 年 9 月より廃食用油を航空燃料として再利用する「Fry to Fly Project」に参画しています。当社グループ内のレストランや食品フロアの厨房などから排出される廃食用油を回収し、持続可能な航空燃料（SAF）へのリサイクルを進めています。

2026 年度上期（3～8 月）の各活動における回収結果は、以下のとおりです。

■2026 年度上期（3～8 月）「Depart de Loop」回収量

単位：kg	総計	衣料品	化粧品	デニム	スーツ	カシミア	羽毛ふとん	陶磁器食器
2021年度	6,216	5,480	-	-	-	736	-	-
2022年度	8,932	6,820	266	1,611	-	235	-	-
2023年度	9,917	9,158	154	367	-	83	155	-
2024年度	22,072	20,612	763	349	-	86	262	-
2025年度	53,321	47,559	1,229	1,282	2,306	402	543	-
2026年度 3～8月	61,674	52,775	1,924	2,143	3,279	232	321	1,000
累計	162,132	142,404	4,336	5,752	5,585	1,774	1,281	1,000

「Depart de Loop」では、2025 年度から、高島屋の各店舗で年 2 回、期間限定の回収キャンペーンを実施しています。キャンペーンでは、複数の対象アイテムを回収するとともに、回収アイテム数に応じて対象店舗で利用できる「クーポン券」を進呈し、「Depart de Loop」の認知向上と、お客様が参加しやすい環境づくりを進めています。

2026 年度上期には、クーポン券の配布枚数を従来の最大 4 枚から最大 9 枚に拡大するとともに、お客様からのご要望を踏まえ、陶磁器製の食器を新たに回収しました。

また、2025 年 10 月からは、オンラインショッピングやカタログ通販でも対象アイテムの回収を行い、店頭以外からも、より多くのお客様に循環型社会の実現に向けた取り組みにご参加いただける機会を広

げています。

こうした取り組みを進める中、2026 年度上期の回収量は、前年同期比約 239%増の 61,674kg となり、累計回収量は 162,132kg に達しました。回収したアイテムは、パートナー企業のリサイクルシステムを活用し、新しく生まれ変わった魅力ある商品としてお客様にご提案しています。

さらに、当社グループのプロジェクト「Depart de Loop」による回収に加え、より多くのお客様にご参加いただけるよう、お取引先による衣料品の回収もキャンペーンに合わせて実施するなど、活動の幅を広げています。(2026 年度上期回収量：約 22,500kg)

■2026 年度上期（3～8 月）「フードドライブ活動」回収量

単位：kg	回収店舗数	寄付実績	累計寄付実績
2022年度計	6店舗	360	360
2023年度計	11店舗	1,447	1,807
2024年度計	13店舗	3,079	4,886
2025年度計	13店舗	3,601	8,487
2026年上期	10店舗	1,965	10,452
2026年度計		1,965	10,452

※2024 年下期から専門店分も含めて集計しています。

「フードドライブ活動」では、2026 年度上期の回収量が 1,965kg となり、前年同期比で約 67%増加しました。活動開始からの累計寄付量は 10,452kg に達し、10,000kg を突破しました。増加の背景には、常時回収を行う横浜店、大宮店、京都店で活動に対するお客様の認知が高まったことに加え、日本橋店と新宿店で「Depart de Loop」の回収キャンペーンと同じ会場に回収場所を設けたことが挙げられます。

また、各店舗の従業員の参加拡大に向け、従業員食堂などでの呼びかけを強化するとともに、近隣企業や地域の社会福祉協議会との連携を深めることで、取り組みを継続的に広げています。2026 年度下期には、東神開発が運営する博多リバレインモールでも初めての回収イベントを開催する予定です。

■2026 年度上期（3～8 月）「廃食用油」回収量

単位：kg	回収店舗数	回収実績	累計回収実績
2024年度計	4店舗	10,395	10,395
2025年度計	13店舗	184,079	194,474
2026年上期	13店舗	126,281	320,755
2026年度計		126,281	320,755

※回収店舗数には含まれていませんが、回収実績には、グループ各社内の従業員食堂や、レストラン路面店（鼎泰豊池袋東口 S 店）など 4 店舗での回収分に加え、グループ会社アール・ティ・コーポレーションが運営を開始した「日本工学院大学学生食堂」「横浜ズーラシアレストラン」での回収分も含まれます。

2026 年度上期の廃食用油の回収量は、前年同期比で約 59%増の 126,281kg となり、活動開始からの累計回収量は 320,755kg に達しました。各店では、店内サイネージや店内放送を通じて取り組みをご案内し、お客様の認知向上を図っています。

今後も当社グループでは、すべての人々が豊かに暮らすことができる持続可能な社会の実現に向け、資源の有効活用と環境負荷の低減につながるサステナブルな取り組みを推進してまいります。

以上